

2024年3月13日

「健康経営銘柄」に初選定 「健康経営優良法人(大規模法人部門)～ホワイト500～」にも 7年連続で認定

株式会社ヤクルト本社（社長 成田 裕）は、このたび従業員の健康への経営的な取り組みが評価され、経済産業省と東京証券取引所が共同で選定する「健康経営銘柄」に初選定されるとともに、「健康経営優良法人（大規模法人部門）～ホワイト500～」に7年連続で認定されました。

当社は、企業理念「私たちは、生命科学の追究を基盤として、世界の人々の健康で楽しい生活づくりに貢献します。」の実現に向け、従業員自身の健康保持・増進が不可欠であるとの考えに立ち、「健康宣言」を策定したうえで従業員の健康増進に取り組んでいます。従業員向けオリジナル体操「ヤクルトストレッチ」の継続実施、e-learningを活用した健康講座の実施、女性特有の健康関連課題への対応、男性社員の育児休業取得の推奨などが評価されての選定および認定となります。

当社は今後も企業理念に則り、従業員の健康に配慮したさまざまな取り組みを推進してまいります。



【「健康経営優良法人（大規模法人部門）」について】

経済産業省と日本健康会議が共同で、大規模法人のうち、保険者と連携して優良な健康経営を実践している法人について、「健康経営優良法人（大規模法人部門）」として認定する制度です。

「健康経営優良法人（大規模法人部門）」に認定された企業の中で上位500社が「ホワイト500」に認定されます。

【「健康経営銘柄」について】

経済産業省は、東京証券取引所と共同で、従業員などの健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組む上場企業を「健康経営銘柄」として選定しています。長期的な視点から企業価値の

向上を重視する投資家に対して、魅力ある企業として紹介することを通じ、企業による健康経営の取り組みを促進することを目指しています。

「令和5年度健康経営度調査」の回答結果をもとに、「健康経営優良法人（大規模法人部門）」申請法人の上位500位以内の上場企業から、1業種1社を基本として選定されており、「健康経営銘柄2024」には、27業種から53社が選定されました。

【当社「健康宣言」について】

「健康宣言」

ヤクルトは、「人々の健康に貢献する」という理念の実現には従業員の健康が不可欠であるとの認識に立ち、従業員の心身の健康保持・増進および「安全・安心」な職場環境づくりに努めます。

以上